

先輩との関わり

と関わることを大切にしたいと考え、アルバイトやサークル活動に積極的に参加してきました。最初は新しい環境に慣れることや、人間関係を築くことに不安を感じていましたが、そこで出会った先輩方の存在が、私の大学生生活を大きく支えてくれました。

私は大学に入学してから、学業だけでなく、さまざまな人

うこともありました。しかし、先輩たちは丁寧に仕事を教えてくれたり、失敗して落ち込んでいるときには励ましてくれたりしました。

特に忙しい時間帯にうまく動けずに焦っていたとき、先輩が「最初はみんなそうだよ」と優しく声をかけてくれたことがとても心強く感じられました。そのおかげで、少しずつ自信を持って働けるよ

うになり、バイト先での人間関係も円滑になりました。

また、サークル活動でも先輩との関わりは大きな意味を持ちました。私は先輩の人柄に惚れてサッカーサークルに入りました。実は私はサッカーをした経験は一度もなく右も左もわからない状態でした。

流することができ、先輩たちはサッカーのルールやコツを惜しみなく教えてくれました。テスト前にはサークル内の同じ学科の先輩に勉強方法を教わっていました。分からないところを丁寧に教えてもらい、効率的な勉強方法や過去問の活用など、実践的なアドバイスをもらうことができました。

そのおかげで、苦手だった科目も無事に単位を取ることができ、先輩の存在のありがたさを改めて感じました。さらに、



に印象に残っています。

さまざまな経験を通じて、大学生活の楽しさや人とのつながりの大切さを教えてもらいました。先輩たちとの交流を通じて、自分の視野が広がり、将来の進路についても相談できる頼れる存在ができたことは、私にとって大きな財産です。

先輩たちは勉強だけでなく、プライベートでもたくさん遊びに連れて行ってくれました。オーロラを見に行ったことが特

栄養学科2年

澤田桃花